

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年3月13日（木）

2 発生日時

令和7年3月12日（水）午後5時5分ころから

令和7年3月12日（水）午後6時20分ころまでの間

3 被害品

電子マネーカード 16万円分

4 被害者

和歌山市内に居住 80歳代 男性

5 状況

令和7年3月12日午後5時5分ころ、被害者が自宅においてパソコンでインターネットを利用していたところ、パソコンから警報音が鳴り、画面に「トロイの木馬に感染しました。修復するには電話してください」という旨のメッセージと電話番号が表示されました。

被害者が電話をかけると、片言の日本語を話す男が「あなたの個人情報が流出します。修復するには8万円分の電子マネーカードが必要です。」などと言われたことから電子マネーカードを購入し、パソコンの画面に表示された入力欄に、電子マネーカードのコード番号を入力しましたが「コード番号が間違っています。もう一度買い直していただく必要があります。」などと言われたため、被害者は再び電子マネーカードを購入し、パソコンの画面に表示された入力欄にコード番号を入力しました。

その後、被害者の家族が帰宅し、「詐欺ではないか」などと指摘されたため、詐欺被害に遭っていることに気が付き、本日、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

有名人を騙って「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、見知らぬ人から「友達申請」や「必ず儲かる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。